

質 問

名前 岡野 しげる

問1 あなたが最も解決する必要があると考える庄原の課題は何ですか。

私たちが住む、庄原市は、かつて経験したことの無い人口減少と少子高齢化がすすんでいます。
その影響は、私たちの暮らしに直結し、不安な声が日に日に高まってきています。
「5年先・10年先はどうなるんじゃないだろうか?…」「買い物や通院はできるだろうか?…」
「田んぼがつかれなくなりそう?…」「在宅福祉サービスがこれまでどおり受けられる?」
「人口30,000人を切ると暮らしは、どうなるんじゃない?」などなど…
人口減少と少子高齢化が引き起こす「暮らしの困った」「先行き不安」は、高齢者や働く世代
そして、未来を担う子どもたちなど、次の世代にとっても、さらに厳しい課題でもあります。
今までどおりの「仕組み」や「やり方」では、課題解決が難しくなっています。
これからも進む、人口減少・少子高齢化社会に対応できる仕組みに変えていくこと、
「困った・不安」を「安心」に変えていくことが「庄原市の課題」だと考えています。

問2 上記問1で答えた課題の解決に向けてどの様に取り組んでいきますか。

「幸せを感じる庄原暮らし」 ～幸せに暮らせる地域をめざして～
人口減少と少子高齢化がすすむ庄原市にあっても、市民の皆さんが安心して「幸せ」に暮らせる
地域をつくるためには、日々、庄原で暮らされている市民の皆さんの声を聞かせてもらうことが
解決の糸口につながると考えます。
こうした市民の皆さんの声を行政に繋ぎ、そして課題解決を図る方策や施策を企画立案し行政に
具体的に提案していくことで課題の解決に取り組めます。

問3 なぜ、市議会議員を志されたのかを教えてください。

私は、自治振興区の区長をはじめ、長い間、地域づくり・まちづくり活動に携わってきました。
自分たちで出来ることは自分たちで行ってきたつもりですが、ここに来て、人口減少と少子高齢化
の影響を受け、社会資源や地域が縮小・消滅する傾向が見られ、「今、なんとかしなければならぬ。」
「今こそが転換期」「今、声を上げないと手遅れになる」と痛感しています。
今までの仕組みを見直し、次の時代に合う仕組みに変えていかなければならぬと考えています。
それが、市議会議員を志す理由です。